

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	山陽小野田市	代表者名	藤田 剛二
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0836-82-1130
担当者役職	係長	担当者氏名	佐貫 政彰
住所	756-8601 山口県山陽小野田市日の出一丁目1番1号		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	後藤 玲子
評価	よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	市の現状を把握し、対応可能な改善案を示していただいた。また、指標の設定方法等大変参考になった。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2020年10月15日	14時00分	16時00分		120
	派遣形態	支援・助言 (オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	企画課の職員	2 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 施策評価シートを活かした事務事業のスクラップアンドビルドについて。 指標の設定について 	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 施策評価シートを活かした事務事業のスクラップアンドビルドに繋がる手法について 評価をするために必要な指標について 	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 指標を適切に設定することで評価をしやすい環境となりスクラップアンドビルドにつながる。 新規事業を実施するためにスクラップを条件とすることが必要となること。 指標を適切に設定することでスクラップアンドビルドの流れができること。 スクラップアンドビルドを進めるためには、一定のインセンティブが必要なこと。 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 指標を適切に設定することで、スクラップアンドビルドや業務の改善につながる。 指標の設定は事業の種類により効果的な指標に違いがあること。 スクラップアンドビルドを進めるためには、一定のインセンティブが必要なこと。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> 次期総合計画での目標の設定方法について 目標設定における公的データの活用方法について 	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 行政評価の改善策の説明のため、アンケートは実施していません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> E BPMを踏まえた中期基本計画の策定 E BPMの意義、取組手法等についての職員の理解の促進 	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

